

朝日新聞

2013年(平成25年)

6月12日

水曜日

乳がん啓発運動 こうやくん一役

紀和病院「紀和プレスト(乳腺)センター」(橋本市)と高野山真言宗の総本山金剛峯寺(高野町)は、乳がん啓発運動のシンボルマークと高野山のキャラクターを融合させたピンバッジ「ピンクリボンこうやくん」を製作した。

バッジは縦横とも約2拵のニッケル製。高野山開創1200年イメージキャラクター「こうやくん」がピンクリボンの上に座り、書家金沢翔子さんが揮毫(きごう)した「金剛不壊(ふえ)」の文字がリボンに入る。ピンクとオレンジ、紫の3色あり、計600個を製作。1個500円で、15日から紀和病院と金剛峯寺、慈尊院(九度山町)で販売し、収益はピンクリボン活動に利用していく。

センターと金剛峯寺は昨年、乳がん患者の心のケアをテーマにしたイベント「生命の祈り」で協力。今回は全国で22.9%、県内では21.9%(2010年)と低迷する乳がん検診受診率を高めよ

紀和病院と総本山金剛峯寺がピンバッジ



医療と宗教がコラボレーションした「ピンクリボンこうやくん」のピンバッジ

うと企画した。高野聖である「こうやくん」の起用で、患者のために手をさしのべ一緒に歩む意思を込め、検診がなじみやすいイメージに変わること期待した。

梅村定司センター長(46)は「乳がん患者には社会的苦痛など、医療だけでは支えられないことが多い。医療と宗教で総合的に患者の支援をしていきたい」。金剛峯寺の藪邦彦宗務総長公室課長(43)は「高野山が運動に参加することで幅広い啓発になれば」と話している。問い合わせは、乳がんいのちプロジェクト事務局(0736・34・1317)へ。

THE YOMIURI SHIMBUN

読賣新聞

2013年(平成25年)
6月11日 火曜日

「ピンクリボンこうやくん」

バッジ600個作製

乳がん検診の受診を呼び掛けるため、橋本市の紀和病院紀和プレスト(乳腺)センターと高野町の高野山真言宗・総本山金剛峯寺は、オリジナルバッジ「ピンクリボンこうやくん」=写真=(500円)を作り、10日発表した。15日から紀和病院と金剛峯寺、九度山町の慈尊院で販売する。

同センターは乳がん専門の診療科。金剛峯寺と連携し、医療関係者や患者らが

乳がん検診啓発コラボ



衣服に取り付けるバッジを600個作った。バッジはニッケル製で、縦、横とも2拵余り。2015年春の高野山開創1200年記念大法会のマスコットキャラクター「こうやくん」がピンク色のリボンに乗っているデザインで、強いものは壊れないという意味の「金剛不壊」の文字も入れた。問い合わせは同病院(0736・34・1317)。

バッジで乳がん検診啓発
紀和病院、金剛峯寺製作



橋本市の紀和病院「紀和プレスト(乳腺)センター」(梅村定司センター長)と高野山金剛峯寺(高野町)は、乳がん検診啓発のピンクリボンと高野山のマスコットキャラクター

「こうやくん」を組み合わせたオリジナルバッジ「ピンクリボンこうやくん」=写真=を製作した。乳がんの早期発見、撲滅に取り組む「乳がんいのちプロジェクト」の一環。

同プロジェクトではこれまで、手術後10年を迎えた患者の「乳がん卒業式」や、乳形奉納で知られる慈尊院(九度山町)に患者らが特大の「おっぱい絵馬」を奉納。昨年10月には「生命の祈り」乳がんの集い「高野山」を開き、全国の乳がん患者約200人が高野山に集った。今回は、医療と宗教の連携による「患者に寄り添う医療と心のケア」のシンボルとしてバッジを作った。

バッジは縦2・5拵、横2・1拵。リボン部分の色はピンク系3色があり、こうやくんがリボンに腰掛けたデザイン。梅村センター長は「親しみやすいこうやくんという痛い、怖い」という乳がん検診のイメージが和らげば」と話した。バッジは500円。同センターと金剛峯寺、慈尊院で15日から発売する。電話による購入申し込み、問い合わせは同プロジェクト事務局(0736・34・1317)。

【上藤弘志】

「ピンクリボンこうやくん」

MAINICHI

新毎日

6月11日(火)

2013年(平成25年)

発行所：大阪市北区鶴田5丁目4番5号
〒530-8251 電話(06)6346-1551
毎日新聞大阪本社